

2024 年度事業計画書

特定非営利活動法人トイボックス

I 事業の実施方針

昨年度と同様、こども達・若者達が一人ひとりの特性を活かして活躍できる社会の実現を目指した事業、及び社会的課題の解決や地域の活性化に取り組む人たちの支援に関する事業を行います。

また、今年度より次の事業を開始予定です。

池田市では、細河地域にて企業と共同のもと AI 農業を実施し、観光農園化を図ります。

門真市では、市民公益活動センターの運営を開始します。ルミエールホールほか4施設の指定管理の公募に申請予定です。

大阪市では、難波宮の活性化事業に NTT グループと共に取り組み、市民参加のプロジェクトを実施します。

II 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) 子どもの自立支援事業（本部・門真・池田事業部）
中山間地域や商店街の観光・文化・経済の活性化事業（本部事業部）
(内 容) 地域ごとの事業部の活動を支援するとともに、市民活動のプラットフォームとなる「場所づくり」の提案と実現、中学校学区などのコミュニティ単位での活動の支援、人材活用の事業、障がい者就労支援に関わる事業などを実施します。

- ① コミュニティカフェ併設型の子育て支援スペースの展開（大阪市浪速区 他）
- ② こども達への学習支援事業「宿題カフェ」の実施
- ③ コミュニティ活性化事業（池田駅前 難波宮 他）
- ④ 飲食サービス事業「TSUMIKI COFFEE」

(実施場所) 大阪府

(実施日時) 通年

(事業の対象者) 各地域の近隣コミュニティの市民 エリア合計 約 30 万人

(収 益) 40,332 千円（内訳 事業 40,332）

(費 用) 40,332 千円（内訳 人件費 22,080 広報費 720 旅費交通費 300 通信運搬費 240 消耗品費 1,800 水道光熱費 1,020 地代家賃 4,728 減価償却費 108 保険料 336 租税公課 1,800 支払手数料 600 食材・給食費 6,600）

- (2) (事業名) 子どもの自立支援事業（南相馬事業部）
(内 容) 1. 被災地のこども達への支援活動。災害・原発事故を要因とする心理的課題、コミュニケーション力に課題を抱えるこども達に対し居場所の提供等の事業を実施します。
- ① こどもたちの居場所づくりおよび相談活動
 - ② 支援員の育成活動
 - ③ 継続的な支援の仕組みの構築のための活動
 - ④ 放課後児童クラブの運営
2. 「小規模保育所原町にこにこ保育園」の運営を通じて、被災地の子育て環境の向上を図ります。

- ① 小規模保育所（原町にこにこ保育園）の運営
- ② 乳幼児の支援、乳幼児の家族の支援
- ③ 保育士の養成

（実施場所） 福島県南相馬市

（実施日時） 毎週月～土

（事業の対象者） 小中学生とその家族、乳幼児とその家族。南相馬市民約 55,000 人。

（収 益） 112,587 千円（内訳 助成金 60,521 事業 1,790 受託事業 17,600 給付金 32,676）

（費 用） 104,383 千円（内訳 人件費 78,496 業務委託費 2,347 印刷製本費 90 旅費交通費 2,319 新聞図書費 74 車両燃料費 3,024 通信運搬費 1,002 消耗品費 1,470 教材・体験学習費 400 修繕費 530 水道光熱費 2,244 地代家賃 5,969 リース料 1,771 保険料 1,028 租税公課 160 研修費 860 支払手数料 1 食材・給食費 2,324 利用料還付金 23 雑費 241 交際費 10）

- (3) （事業名） 子どもの自立支援事業（池田事業部）
 児童福祉法に規定する障害児通所支援事業を経営する事業
- （内 容） 不登校や発達障がいのあるこども達の自立をサポートし、多様な学びの場を提供します。また池田市と連携し、「教育のまち池田」ブランドを構築することで地域の活性化を図ります。

- ① フリースクール運営および技能連携校（ハイスクール）運営事業
- ② 教育相談事業
- ③ 児童発達支援事業および放課後等デイサービス事業
- ④ フリースクールと自治体の連携に関する研究事業

（実施場所） 池田市、周辺地域

（実施日時） スクール・居場所事業（毎週水～土）

（事業の対象者） 小中学生、15 歳～39 歳の課題を抱える青少年、地域住民

（収 益） 51,263 千円（内訳 助成金 14,600 事業 8,200 受託事業 21,263 給付金 7,200）

（費 用） 50,022 千円（内訳 人件費 42,120 業務委託費 1,300 印刷製本費 50 広報費 300 旅費交通費 200 車両燃料費 360 通信運搬費 400 消耗品費 600 什器備品費 100 教材・体験学習費 200 修繕費 120 水道光熱費 650 地代家賃 960 リース料 717 保険料 500 諸会費 200 租税公課 65 研修費 600 支払手数料 10 食材・給食費 570）

- (4) （事業名） 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく就労継続支援等をはじめとする障害福祉サービス事業（池田事業部）
 中山間地域や商店街の観光・文化・経済の活性化事業（池田事業部）
 農作物の生産、加工、販売、体験型農園の運営事業（池田事業部）
- （内 容） 農福連携型就労継続支援 B 型作業所を開設し、農業・園芸・管理の事業を行うとともに、市の総合計画策定や細河地域の再開発プロジェクトなどのまちづくり事業に取り組みます。また、農福連携型就労継続支援 B 型作業所にて育てた農作物を生産、加工、販売します。

- ① 農福連携型就労継続支援 B 型事業
- ② まちづくり事業

(実施場所) 池田市、周辺地域

(実施日時) まちづくり事業・就労支援事業（月～金）

(事業の対象者) 15歳～39歳の課題を抱える青少年、地域住民

(収 益) 37,476千円(内訳 事業5,611 受託事業4,050 給付金27,815)

(費 用) 31,255千円(内訳 人件費20,850 消耗品費4,440 水道光熱費240 地代家賃3,300 諸会費20 租税公課5 雑費2,400)

(5) (事業名) 子どもの自立支援事業（箕面事業部）

(内 容) こども達の貧困の連鎖を防止するための放課後の居場所となる施設を運営。箕面市、日本財団と連携し、夜9時までの学童保育を実施し、生活支援、学習支援を実施します。

- ① 放課後の居場所となる施設の運営
- ② 学習支援、SSTの提供
- ③ 食事の提供事業
- ④ 家庭に対する相談支援事業

(実施場所) 箕面市

(実施日時) 毎週月～金

(事業の対象者) 箕面市の小学校低学年で相対的貧困状態にあるこども20人およびその家族

(収 益) 47,491千円(内訳受託事業47,456 雑35)

(費 用) 41,543千円(内訳 人件費31,030 業務委託費348 印刷製本費30 旅費交通費396 新聞図書費120 車両燃料費105 通信運搬費510 消耗品費830 水道光熱費600 リース料1,085 保険料742 租税公課1,338 研修費60 支払手数料5 食材・給食費4,344)

(6) (事業名) 公共施設等の指定管理事業（門真事業部）

社会教育の一環としてのイベントや講演会等の開催及び国際交流事業（門真事業部）

(内 容) 指定管理者として管理運営する5施設を拠点に、市民の文化活動の支援と独自の活動を通じ、市民文化の担い手づくりや将来の担い手となるこども達の育成支援を行い、文化振興と地域の活性化につなげます。

- ① 公共施設の管理運営（指定管理者）
- ② 人材育成やまちの活性化を目的としたイベントの開催
- ③ こども達への学習支援事業「宿題カフェ」の実施
- ④ 市民活動の支援
- ⑤ 市内小学校と連携した文化振興、アウトリーチ事業
- ⑥ カルチャースクールの運営
- ⑦ アーティストの活動支援
- ⑧ 自治体主催の文化事業の企画運営
- ⑨ 地域の事業所、経済団体と連携してのまちづくりの事業
- ⑩ 市民協働のプラットフォーム開発事業
- ⑪ 障がい者の就労の場づくりや障がい者の創作活動の発表の場づくりの活動
- ⑫ その他自治体と連携してのキャンペーン、社会啓発活動

(実施場所) 門真市

(実施日時) 火曜日、年末年始以外の毎日

(事業の対象者) 両施設の利用者年間のべ約300,000人、門真市民約130,000人

(収 益) 445,561千円(内訳 事業163,669 受託事業273,879 雑8,013)

(費 用) 406,302 千円(内訳 人件費 138,114 業務委託費 158,384 印刷製本費 1,398 広報費 2,700 新聞図書費 100 車両燃料費 120 通信運搬費 2,952 消耗品費 6,372 教材・体験学習費 200 修繕費 4,800 水道光熱費 55,240 リース料 8,431 保険料 1,018 租税公課 67 支払手数料 20 事業・イベント費 17,466 雑費 8,920)

- (7) (事業名) 公共施設等の指定管理事業(東大阪事業部)
(内 容) 指定管理者として管理運営する「市民多目的センター」を拠点に、市民の生涯学習の支援と子ども達の学習の機会づくりの活動を実施します。
- ① 公共施設の管理運営(指定管理者)
 - ② 市民活動の支援
 - ③ 小中学生を対象とした学習サポート事業「宿題カフェ」の実施
 - ④ 地域の事業所、経済団体と連携してのまちづくりの事業
 - ⑤ 市民協働のプラットフォーム開発事業

(実施場所) 東大阪市

(実施日時) 毎週木曜日と年末年始を除く毎日

(事業の対象者) 施設利用者および東大阪市西部地域の市民約 50,000 人

(収 益) 36,134 千円(内訳 事業 342 受託事業 35,792)

(費 用) 32,880 千円(内訳 人件費 22,501 業務委託費 4,592 印刷製本費 185 広報費 150 旅費交通費 72 車両燃料費 12 通信運搬費 378 消耗品費 822 修繕費 1,000 水道光熱費 2,895 リース料 71 保険料 30 研修費 60 雑費 112)